

# 学力向上のキは**非認知能力**にあり



中山 芳一

All HEROs合同会社代表。元・岡山大学准教授、専門は教育方法学。小中高の校種を超えて現場の先生方と協働し、認知能力と非認知能力の一体的な育成のために注力している。また、子どもたちや保護者の方々を対象に講演も多数行っている。

みなさんは子どもの頃に「『〇〇な心』を持ちましょう」と言われたことはありませんか？  
この「〇〇な心」ですが、最近は「非認知能力」と呼ばれて注目を集めています。簡単に言ってしまうと、点数で測定できる学力のような力が認知能力で、「心」のように点数化できない私たちの内面にある力が非認知能力です。

最近はAI（人工知能）がかなり発達したり、世の中で思いもよらないことが起こっていたりという時代なので、これまで以上にこの非認知能力が必要だね…と強く求められ始めています。だから、最近よくこの言葉が登場するんですね。また、非認知能力が伸びることで認知能力も伸ばしやすくなるということが、様々な研究結果から明らかにされてきました。

そこで「あすがく」です。「あすがく」では、お子様の非認知能力について把握することができます。いまの自分の状態がわかれば、これからどの力を伸ばしていきたいのかもはっきりしてくるのでオススメです。何といっても非認知能力は自分で伸ばしていこうという意識が大切になります。お子様がいまの自分を知って、伸ばしたいという意識を持てるようにするために「あすがく」をご活用ください。

## 実施概要

### 対象学年

小学1年生～中学2年生

### 実施時間

「学ぶ力・学んだ力」調査 40分

「学ぼうとする力」調査 10分

### 実施回数

年2回（春・秋）

### 出題範囲

#### 春実施

小1	小学校入学前まで
小2	小1まで（国語・算数・生活など）
小3	小2まで（国語・算数・生活など）
小4	小3まで（国語・算数・理科・社会など）
小5	小4まで（国語・算数・理科・社会など）
小6	小5まで（国語・算数・理科・社会・英語など）
中1	小6まで（国語・算数・理科・社会・英語など）
中2	中1まで（国語・数学・理科・社会・英語など）

#### 秋実施

小1	小1 7月まで（国語・算数・生活など）
小2	小2 7月まで（国語・算数・生活など）
小3	小3 7月まで（国語・算数・理科・社会など）
小4	小4 7月まで（国語・算数・理科・社会など）
小5	小5 7月まで（国語・算数・理科・社会・英語など）
小6	小6 7月まで（国語・算数・理科・社会・英語など）
中1	中1 7月まで（国語・数学・理科・社会・英語など）
中2	中2 7月まで（国語・数学・理科・社会・英語など）

お申し込み方法・実施日等は受検塾へお問い合わせください。



キミだけの**のびしろ**を見つけよう！

# 「明日の学力」診断

学力と非認知能力をかけ合わせて分析！自分にぴったりの学び方が明確になります

苦手な力がわかる

「学ぶ力・学んだ力」調査  
思考力・判断力・表現力を測る

長所がわかる

「学ぼうとする力」調査  
非認知能力・学習状況を測る



一人ひとりの**強み**に合わせてアドバイス！



長所を活かして苦手を得意に！

「明日の学力」診断 公式サイト  
<https://asu-gaku.com/>



# 2つの調査で、子どもの力を見える化

## 「学ぶ力・学んだ力」調査

40分間で行う学力調査

あすぐは、テストが教科ごとに分かれていません。教科の枠にとらわれない出題内容で、教科の知識だけでなく、資料や会話を読み取って内容を理解する思考力、得た情報をもとに、解くために必要なものを選択する判断力、考えたことを自分の言葉で伝える表現力を測ります。

### 学年別 出題イメージ

#### 小学校低学年

A3・両面カラーのテストで、かず・もじを扱う出題になっています。小1の秋から、考えて表現する記述問題を出題します。

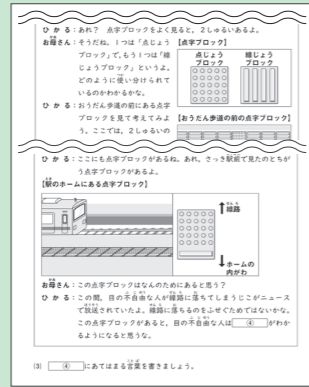
#### 【ウラ】



▲小2

#### 小学校中学年

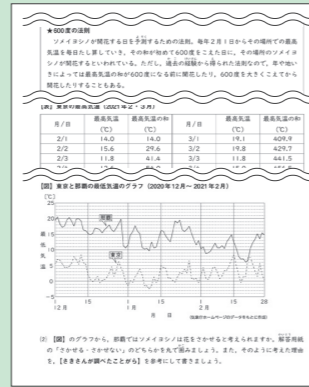
生徒に身近な場面を設定し、会話文や資料の内容を読み取って考える問題などを出題します。



▲小3

#### 小学校高学年

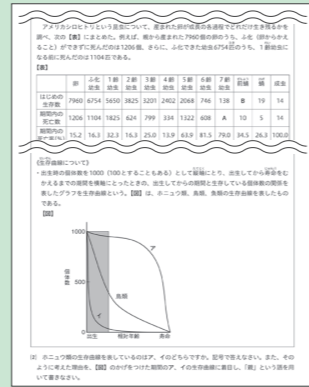
複数の資料に関連づけ、条件に沿って正確に処理する問題などを出題。小5秋から英語を使う問題も出題します。



▲小5

#### 中学生

複雑な複数の資料の内容を、正確に捉え、分析し、表現する問題などを出題します。



▲中1

### 問題解決力×表現力を測る

近年では、変化の激しい時代のなかで起こる問題について、自ら考え、適応し、解決していく力がより重視される傾向にあります。公立高校の入試問題でも、問題解決力を問う記述問題が出題されるようになりました。

あすぐでは、各学年の最終問題として、【問題解決力×表現力】を測る問題を出題しています。

イメージしやすい身近な題材で、日常生活にもつながる学びになります。

小5問題例▶

近年、ある町は、観光地として人気となり、外国人観光客も多く来ています。そこで、町の商店街の人たちは、外国人観光客に自分たちの店に来てもらいたいと考えました。次の商店街の人の話を参考にして、あとの問題に答えましょう。

- そば屋の店主  
この地域には、ほかにレストランはないから、お昼を、ぜひうちで食べてもらいたいんだ。でも、そばの食べ方を外国人の人は知らないんじゃないかな。ずるずるって食べるのをいやがる国の人もいるみたいだしね。
- 文房具店の店主  
この商店街のどこにどんなお店があるのか、ほかから来た人にはわかりにくいと思うよ。外国人の人に道をたずねられても、言葉がわからないから、案内できないしね。



**問題**  
あなたが、①または②の店主としたら、外国人観光客に来てもらうために自分のお店や商店街にどんな工夫をしますか。①、②のどちらか一人を選び、その人の立場に立って工夫を書きましょう。

## 「学ぼうとする力」調査

10分間のアンケート調査

近年教育界で注目されている「非認知能力（点数にして評価できない、内面的で社会的な力）」をアセスメントに採用。この調査では、非認知能力と学習状況について調査し、学力調査ではわからない、学びに向かう力を測ります。

### 調査で測る7つのココロ

- おちつくココロ** 冷静さを保ち、状況を的確に判断し、対処できる力
- ねばるココロ** 困難に直面しても諦めずに努力し続ける力
- きりかえるココロ** ネガティブな感情や思考をポジティブに切り替え、状況に適應する力
- いどむココロ** 新しいことや困難なことに積極的に挑戦し、自分の限界を超え成長できる力
- しんじるココロ** 自分自身の強みや可能性を信じる力
- たのしむココロ** 学習や日常の活動のなか楽しみを見つけて取り組むことができる力
- つながるココロ** 他者との関係を築き、協力し合う力

設問例▶

(1) ゲームなど好きなことをしておぼつかしいレベルのものにぶつかったとき、あなたならどうしていますか。

- 最後まで自分の力でやってみる
- できるだけ自分の力でやってみる
- と中であきらめてしまう
- すぐにあきらめてしまう

(2) 好きな授業の問題でおぼつかしい問題につまづいたとき、あなたならどうしていますか。

- 最後まで自分の力でやってみる
- できるだけ自分の力でやってみる
- と中であきらめてしまう
- すぐにあきらめてしまう

## あすぐ成績表

成績表は、タブレットやスマートフォンでいつでもどこでも確認できます。

あすぐ成績表では、「学ぶ力・学んだ力」調査からわかった強みとなる力とのばしたい力、「学ぼうとする力」調査からわかった強みとなるココロとのばしたいココロ、学習状況におけるがんばっていることとこれからしていきたいこと、をお伝えします。さらに、その2つをかけ合わせ、強みとなるココロを活用し、のばしたい力を伸ばす学習アドバイスをご提案します。

**学習状況**

- がんばっていること  
授業を集中して受けること
- これからしていきたいこと  
苦手な教科の勉強をすること

**あなたへの学習アドバイス**

- いどむココロ
- ねばるココロ

をいかにして  
**表現力** をのばそう!

こんなことをやってみよう

- 日記や作文をけいそく的に書き、意見や感じたことを表す練習をしよう
- 苦手な教科で新しいことを学んだら、

新聞の社説やエッセイなどを参考にして、意見や感じたことを文字で表そう。けいそくして書くことで表現力が向上し、自分の思いを上手に伝えられるようになるよ。

ねばる

WEB成績表では、2つの調査それぞれの詳細な結果や、添削された解答用紙の閲覧もできます。

あすぐの成績表でわかること

- 診断結果まとめ
- 診断結果を基にしたアドバイス
- 過去の結果
- 「学ぶ力・学んだ力」調査の成績
- 総合力と4つの力の得点分布と評価
- 9つの要素の得点率
- 設問詳細
- 「学ぶ力・学んだ力」分析結果
- 採点結果とアドバイス
- 7つのココロ測定結果
- 非認知能力の分析結果
- 学習状況調査の回答詳細
- 学習状況分析結果

### 「学ぶ力・学ぼうとする力」調査の詳細な添削コメントをお届け

あすぐでは正誤問わず全ての問題に添削コメントがつきます。足りない点を指摘するだけでなく、できている点には褒める言葉が入るのが特長です。

また、現時点の力ではなくこれからの力を重視し、どこまでが出来ているのか、どうすれば解けるようになるのかをアドバイスします。

着目する点は合っていて、もう一步書けていれば正解だったんだ！おしかったって言ってよかった！

もう少しで【実験】の【結果】に着目することができましたね。正かまであと一歩でした。完全にこおせた後の表面が水面のしるしより上にあるということは、氷が氷になると体積はどうなったといえるでしょうか。この点まで書けていれば正かです。おしかったです。

### 学力テストでは見えない力がわかる

非認知能力や学習状況という切り口から、お子様のふだんの生活にもつながるフィードバックをお届けします。

7つのココロ測定結果

学習状況調査の回答詳細

挑戦する力や、あきらめずに努力する力が強みなんだ！きりかえる力をのばしたいな

自分は「思考力」をのばしたい！努力力が高い人たちはどんな学習状況かな？

### 2026春 新登場!

## あすぐフォローアップ

あすぐ受検後、問題の解き直しができるサービスです

- 小1 解説つきの問題プリント
- 小2 PDFをダウンロード
- 小3 以上 タブレットやスマートフォンで解き直ちにチャレンジ

WEB成績画面からアクセス！

【石取りゲームのルール】  
①A、B、Cの3つの皿があり、それぞれの上につかの石を置きます。石を置かない皿があってもかまいません。  
②二人のプレイヤーはジャンケンをして、後手を決めます。  
③プレイヤーは石が乗っている皿を1つ選び、その皿から石をいくつか取って他の皿へ移動させます。必ず1個は取る必要があります。また、その皿の石をすべて取ってもかまいません。  
④皿から石を取った場合、取った石はそのまま皿Bに置きます。  
⑤皿Bから石を取った場合、取った石はそのまま皿Cに置きます。  
⑥皿Cから石を取った場合、取った石は皿Aのわきに置いてこのゲームから降ります。  
⑦石を移動させた結果、すべての皿から石がなくなったら、最後に石を取って移動させたプレイヤーが勝ちとなり、ゲームは終了となります。まだ石が残っている皿がある場合は、相手に交代してルール①に戻ります。

※画面は制作中のものです。

ヒントを見ながら考えられるので、解けなかった問題の復習に最適。

全問、記号選択・数値入力形式で解答できる！サクサク進められます。

問題解決力×表現力を問う記述問題は動画で解説！